

2021年
9月1日発行

ふれあいネットワーク

福祉ひの

発行 / 勤労福祉会館内 日野町社会福祉協議会 〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地
TEL 0748-52-1219・1920 FAX 0748-52-2009
E-mail: hureai01@rmc.ne.jp
ホームページ http://hinoshakyo.or.jp/

【優秀賞】



やまぞえ けいこ
山添 敬子 さん

【優秀賞】



くりもと あいり
栗本 愛麗 さん

【優秀賞】



おだ みれい
小田 実怜 さん

【日野町長賞】



おくて りさ
奥手 理紗 さん

【日野町教育長賞】



にしむら かなた
西村 奏詩 さん

【日野町社協会長賞】



よしかわ なおき
吉川 真樹 さん

「日野町赤い羽根共同募金バッジグランプリ」



にしむら おうか
西村 桜華 さん

【優秀賞】



うえしま なつき
上嶋 菜月 さん

【優秀賞】



なかがわ ちはる
中川 千晴 さん

【優秀賞】



みうら りか
三浦 理香 さん

もくじ

1. 赤い羽根共同募金オリジナルバッジデザイン結果発表
2. 3. 令和2年度日野町社会福祉協議会 事業報告・決算報告
4. 日野町社会福祉協議会の新体制がスタート / 第30回滋賀県シルバー作品展が開催されました
5. 民生委員だより / ひだまりだより
6. 7. ちいきの輪
8. 法律相談 / よろず相談 / 善意銀行だより / ほっこりカフェ



日野町共同募金委員会では、今年度の赤い羽根共同募金運動に使用するバッジのデザインを令和3年4月15日から令和3年5月31日の間に募集させていただきました。

合計で185件の応募があり、審査の結果、日野町赤い羽根共同募金バッジグランプリ作品が今年度のデザインに選ばれました。

赤い羽根共同募金バッジは、10月1日以降にバッジ募金として1,000円ご協力いただいた方にお渡しさせていただきます。バッジ募金の詳細については、日野町共同募金委員会（事務局：日野町社会福祉協議会）まで、よろしくお願いいたします。

令和2年度 事業報告

◆法人運営事業

○会務の運営

○職員研修と人材育成

【総務・地域福祉】

・個別研修

【ひだまり事業所】

・全体研修の実施(毎月1回)

○地域福祉権利擁護事業(相談援助1,921回)

○広報啓発活動

・広報「福祉ひの」の発行・全戸配布(年5回)

・ホームページの更新にて公開

○福祉活動関係団体等への支援

◆地域福祉事業

・男性の地域参加についてのアンケート実施(65歳以上75歳未満対象、依頼数700件)

○住民参加による地域福祉事業

・地区社協活動

・地区社協正副会長会議(1回開催)

・字福祉会活動

・ふれあいいきいきサロン

・サロン&カフェ交流会

(10月23日)▼

・子育てサロン(5地区で開催)

・配食サービス

(西桜谷地区5回実施)

・児童遊園地整備助成(12件)

・「命のバトン事業」の啓発と推進

(令和3年3月末現在、1,904世帯へ配布)

・敬老会の開催

(各地区で開催3,368人参加)

・「心ふれあう福祉のつどい2020」の開催

(11月23日、式典・表彰のみ実施)▼

・福祉団体活動等の展示

(1月6日〜27日)

○心配ごと相談事業

・よろず相談・法律相談事業
(法律相談71件、よろず相談11件)

心ふれあう福祉のつどい 2020



○生活困窮者自立相談支援事業

(相談受付件数169件、プラン作成件数6件)

支援調整会議12回)

○地域生活支援事業

・在宅介護支援事業

ふれあい通所サロン事業(金曜サロン)

(49回開催、延べ226人利用)

在宅介護者のつどい(新型コロナウイルスの影響で中止)

ほっこりカフェ(11回開催、延べ58人参加)

ポランティアセンター事業

○ポランティア連絡協議会への支援

(ポランティア連絡協議会会議1回開催)

○子どもの日の行事助成

○福祉教育の推進

・町社協福祉教育活動助成

・福祉教育推進校担当者会議(1回開催)

○子育て支援

・おもちゃ図書館の開設(18回開催、延べ30人参加)

◆生活福祉資金貸付制度(実施主体：滋賀県社協)

・生活福祉資金

(相談件数11件、貸付件数2件)

・新型コロナウイルス感染症に伴う貸付

(相談件数622件、貸付件数542件)

◆善意銀行運営事業

○現金・物品預託、払い出し

○善意銀行備品等の貸し出し

・福祉機器(車いす32件、ベッド4件)

・イベント機器(13件)

○住宅災害見舞金(一部損壊1件)

◆勤労福祉会館管理受託事業

(延べ804団体、延べ7,492人利用)

◆共同募金配分金事業

○赤い羽根共同募金の配分

・高齢者福祉活動費

敬老訪問事業(235件)
百歳祝い(14件)

ひとり暮らし防火訪問(23件)

障がい児・者福祉活動費(1件)

児童・青少年福祉活動費(2件)

住民全般福祉活動費

◆その他の委託事業

○介護予防事業(町受託事業)

・日野町介護予防普及啓発事業

おたつしゃ教室(南比都佐地区、延べ31人参加)

おたつしゃフットボールアップ教室

(21字開催、延べ762人参加)

・日野町介護予防普及啓発事業

男性おたつしゃ教室

(男性の運動教室)▼

おたつしゃフットボールアップ教室

(21回開催、延べ392人参加)

・日野町認定おたつしゃ教室

指導員養成講座(6回開催、延べ9人)

・認知症予防「脳いきいきゲーム」

「脳いきいきゲーム養成講座」

(新型コロナウイルスの影響で未実施)

「脳いきいきゲーム」リーダースキルアップ講座

(15人参加)

○日野町支え合い事業

・日野町地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)の設置

・東桜谷おしゃべり会への支援

・新たな地区での支え合い活動の

推進に向けた働きかけ

小井口移動支援立ち上げ支援

西大路地区への働きかけ

◆介護保険事業

○居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケア

マネジメント

(介護給付延べ728人利用)

(予防給付延べ106人利用)

○訪問介護事業(訪問介護相当サービス事業)



○介護給付延べ77人、延べ1149件利用
 ○予防給付延べ99人、延べ555件利用
 ○地域密着型通所介護事業
 (通所介護相当サービス事業)
 ○介護給付延べ48人、延べ369件利用
 ○予防給付延べ12人、延べ76件利用
 ○消防訓練の実施(2回)
 ・通所介護事業の休止(令和2年7月)

◆障害者総合支援事業

○居宅介護事業(延べ131人、延べ1353件利用)
 ○同行援護事業
 (コロナ禍による外出控えのため利用なし)

◆在宅生活支援事業

○障害者移動援護事業(町からの委託事業)
 (コロナ禍によりサービス休止)

◆その他の事業

○日野町総合防災訓練への参加
 ○令和2年度7月豪雨災害義援金(8/7~11/30)
 (実績額：一、六七八、二八三円)
 ◆その他の団体への支援

◆民生委員児童委員活動

○民生委員児童委員協議会全員研修(1回)
 ・民生委員児童委員協議会全員研修(1回)
 ・県民児協連合会蒲生支部全員研修(1回)
 ・代表委員会(毎月1回)
 ・活動状況
 (相談・支援件数2,099件、活動日数8,521日)

○日本赤十字社滋賀県支部日野町分区分区事務

・日赤会費の募集
 ○日野町赤十字奉仕団活動
 ・委員会の開催(4回)
 ・各分団による奉仕(99回)
 ・赤十字奉仕団東近江地区研修会
 ・赤十字奉仕団マスク配分
 ・プロジェクト

・小学校家庭科学習支援
 ・献血ブースの手伝い



◆災害義援金への協力(3件)

令和2年7月豪雨災害義援金
 NHK海外たすけあい
 令和3年福島沖地震災害義援金

○日野町共同募金委員会
 ・赤い羽根共同募金(10/1~12/31)
 (実績額：二、三〇一、一八二円) ▲



・歳末たすけあい募金(12/1~12/31)
 (実績額：一、三二六、八四七円)
 ・テーマ型募金(10/1~12/5)
 (実績額：二〇七、〇六六円)

・歳末たすけあい事業の配分
 歳末援助費
 歳末たすけあい訪問事業(23世帯)
 歳末事業費

歳末支え合い事業(32箇所、561人)
 歳末たすけあい募金助成事業(6件)

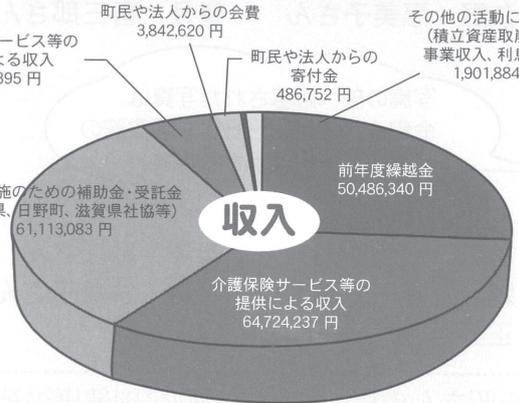
◆その他

【総務・地域福祉】

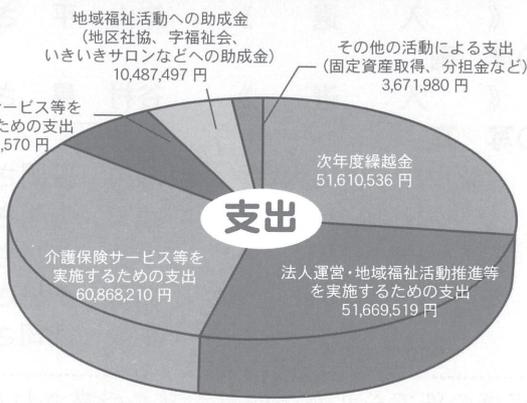
- 日野町福祉施設等連絡協議会への協力
- 第70回社会を明るくする運動
- 【ひだまり事業所】
- 新型コロナウイルス感染症予防対策
- 介護実習生の受け入れ
- 指定障害者福祉サービス事業者等実地指導
- 家用自動車有償運送許可の更新
- 介護サービス情報の公表
- 障害福祉サービス情報の公表
- 介護保険サービスの自己評価の公表
- 障害福祉サービスの自己評価の公表
- 消防用設備等法定点検
- 消防用設備等法定点検



令2年度 一般会計決算報告



収入合計：191,509,311円



支出合計：191,509,311円

みんなとの出会いに感謝

東桜谷地区 民生委員・児童委員 奥村輝美

民生委員・児童委員をお受けし、早くも三期目に入りました。月日だけが進んでいく時、私は何が出来ていただろうと反省するばかりです

仕事が定年になり、お受けした時には、こんなにも奥深い活動だとは思いません、びっくりの連続でした。

活動には、高齢者福祉部会・児童福祉部会・障害福祉部会・地域福祉部会があり、これまでに三つの部会で活動させていただき、色々な行事等に参加させてもらい、お会いする方々からいろんな話を聞かせていただき、勉強になることばかりでした。

一人暮らしの方への訪問も、初めは何を話したらよいのか戸惑ったものですが、今では待っていてくださる方もおられて、「お元気でしたか?」「もうワクチンは受けられましたか?」「お身体は大丈夫でしたか?」等々、自然とお話できるようになりました。

「この間、息子が帰って来たけれど何も話聞いてくれんのだよ」と愚痴を言ってくださったり、帰り際に「来てくれてありがとう」「また来てください、待っていますよ」と声をかけていただくと、人との繋がりがこんなにも大切なことなんだなと、つくづく感じさせられます。

いろんな方とお会いできたこと、多くの仲間に出会えたこと、民生委員・児童委員をさせていただいたこと全部が私の宝物です。全ての方々に感謝申し上げます。

かいど

ひだまりだより

登録ヘルパーとして20年あまり

訪問介護員 坂田 千賀子

専業主婦で子育てと介護がひと段落したところで、何をしようかなと思いつき、ヘルパーの資格を取りました。自分の今まで経験してきた家事や介護を活かせ、また自分の都合の良い時間だけ働けるので、登録ヘルパーになりました。まだまだ子どもも小さかったし、姑も元気で、昼食の時間や夕方子どもたちが帰ってくる時間には家にいるようにしていました。

20年あまり色々なご家庭を訪問させていただきました。たくさんの方とお会いすることができました。思い出というより、いっぱい学ばせていただきました。

認知症になっておられても、言葉が出なくても、心は通じるものです。穏やかな表情になられたり、思わぬ労いの言葉をかけて下さったりすると、「ヘルパーをしていてよかったです。やりがいのある仕事やな」と、うれしい気持ちになりました。困ってあられるところに訪問し、望んであられることをさせてもらうのだから、こんなに幸せな仕事はありません。

また、長く続けている間には色々な事情でお休みをさせていただきました。職場の上司や周りのヘルパーさんも主婦の方が多く、理解してくださり、休みづらく思ったことはありません。働きやすい職場です。

以前は体力に自信があり、どんな仕事でもできましたが、姑の介護が始まり、畑仕事を引き受け、主婦業と趣味のサークルへの参加で多忙な毎日。姑の介護が終わり、還暦の豆まきも終え、さあこれからと思っていた矢先、痛みで朝立ち上げられないことが何日か続きました。坐骨神経痛と診断されました。他の病気も発覚し、今は痛みもありませんが、腰などに負担のかからない調理やデイサービスへの送り出しの仕事もさせてもらっています。

それぞれの得意分野を活かせる職場です。短時間でも登録ヘルパーとして仕事をしてみませんか。お仲間募集中です。

奥之池「きょうようない(今日、用がない)倶楽部」

「きょうようない(今日、用がない)倶楽部」の活動についてお話を聞かせていただきました!

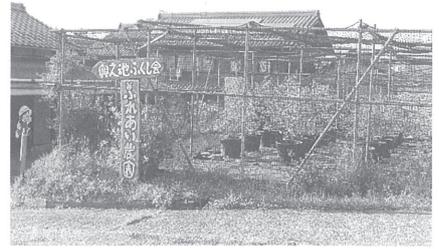
『15年ほど前に字の景観が荒れていることに気付き、地域をよくしたいとの同じ思いを持つ仲間と立ち上げた。当初は資金がなく、いかなごを佃煮にして地域の人に買ってもらい、活動資金にした。

今、字の中に様々な花や木が植えてあるが、アジサイは挿し木、花桃やモミジは実生(種をまいて育てた植物のこと)から少しずつ育て、それぞれの季節にきれいな花を咲かせてくれるまでになった。花を植える時には、字の皆さんのご理解をいただき個人の土地にも植えさせてもらった。今では、花桃の木が字の中にたくさん増えている。花が咲く頃には、字以外の人も来てくれて季節の花を楽しんでいる。

字の中を整備していく時に声掛けしたことは、当時獣害が多くあったことから、柿の木等実のなる木を伐り、その後に花を植えるようにしてきた。また、モンキードックを飼い獣害に備えてきたこともあり、今では獣害は見られなくなった。

地域の様々なことを楽しみながら色々な人と繋がり、そこからまた楽しいことが生まれている。桜谷小学校の裏山に、たくさんの地域の人と一緒に子どもたちの遊び場を作り、喜んでもらっている。一人ではできないことも、みんなで協力して楽しみながら今までやってきた。』

お話を聞かせてくださったのは、「きょうようない倶楽部」立ち上げから今まで中心となって、今までも、これからもお力を発揮し続けてくださる小森さん、歯黒さん、鈴木さん。気負いもなくサラッと、でもきっぱりと地域の為に出来ることをしたいとおっしゃいます。きれいな写真もたくさん見せていただいたのですが、すべてご紹介出来ずにとっても残念です。「実生」という言葉の意味も教えていただきました。自分の物知らずを恥ずかしいと感じながらも、日本語の美しさ奥深さ、人と人との繋がりやすさを感じさせていただいた時間でした。



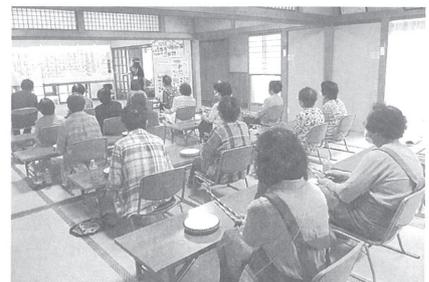
村井「えがおカフェ」

ここは、月に1回村井の会議所で開いておられ、コロナ禍の中でも1度もお休みされていないという、地域の方にとって心のよりどころともいえる温かい居場所です。今回久しぶりにボランティアグループ「スマイルひの」に声をかけていただき、私もいっしょにお邪魔させていただきました。

とてもゆったりとした広間に三々五々集まって、お互いの近況報告などのお喋りから始まります。以前お邪魔させていただいたことを覚えてくださっていた方もいて、「久しぶりですね」と声をかけてくださいました。

スタッフの方にお話を伺うと、「以前は毎回手作りのおやつを作って喜んでもらっていたの。同じお菓子にならないよう頑張って作っていたんだけど、コロナ禍になって感染予防を考え、今は自粛中。買ってきたお菓子をお持ち帰りいただいています」とのこと。

「スマイルひの」のメンバーと一緒に、脳いきいきゲーム。終わりに「竹と太鼓の合奏」で締めくくりです。「久しぶりで楽しかったわ。また来てね」とうれしいお言葉と幸せな気持ちをたくさんいただきました。



鳥居平「みんなでラジオ体操」

鳥居平では、字全体で「ツーベルサロン」や「みんなで一緒に食べよう会」など、地域のつながりを大切に思うことを、何年か続けてくださっていました。ところが、「新型コロナウイルス感染症」が世間を賑わしてから、高齢化が進んでいるこの字でも、住民同士で集まる事が出来なくなると聞かせていただいていた。

そのような状況が続いていることで、新たに介護サービスを利用されるようになった方もお聞きしました。

先日、「毎朝、ラジオ体操を本郷の会議所の駐車場でやっています。ツーベルサロンの皆さんが中心に頑張ってください。孫ちゃんも一緒に参加している方もいらっしゃいますよ～」と教えていただいたので、早速土曜日の朝6:30～に参加させていただきました。



皆さん、体操の始まるまでにスタンプカードを手に会所駐車場へ集合。スタンプは、ちっちゃな子どもちゃんの係だそうです。1枚1枚スタンプを押して、自分の役割をしっかりと果たしてくれていました。皆に声をかけてもらい、地域の中で大切に育ててもらっていることが感じられるすてきな光景でした。外国からお嫁に来てくれた人も、皆と一緒にラジオ体操第1・第2をされていました。1つ1つのことが、なんだかとても羨ましいと感じ、幸せな時間をいただきました。

(^^♪ うつむかないで、負けないで ♪)

新型コロナウイルスの予防接種が全国規模で進む中、日野町でも社協横の特設会場で、ほぼ毎日予防接種が行われており、日野町赤十字奉仕団の方や役場職員など多くの方が、スムーズに接種が進むようご尽力くださっています。

ところで、最近「フレイル（虚弱）」という言葉が聞かれたことはありませんか？「介護保険を受けるほどではないけれど、でも何となく気力や体力に自信がなくなってきたような…」。そう感じておられる方はいらっしゃいませんか？ そのような状態を「フレイル」といい、自分でも気づかないうちに動きにくくなってしまいます。

何でもかんでも「新型コロナウイルス」のせいにするつもりはありませんが、でもやはりその影響を受けていることは確かかもしれませんね。人と人が集まること、みんなで楽しく食事をする事など、本当にしにくくなっています。家から出る機会が減って、人と話す機会が減ってという状態は、知らず知らずのうちに気力と筋力の衰えにつながります。それは、自分では気が付かないうちに進んでしまいます。

そこで提案！ 毎日少しずつでいいので、意識して体を動かしてみませんか？ 例えば、壁に手をつけてかかと上げとか、膝を少し曲げ、続けて膝を伸ばしてバンザイ＼(^o^)/とか。回数は人それぞれなのでご自身の体力と相談しながら、その時は声を出して数を数える。あくまでも無理をしないでやってみるといのはいかがでしょうか。そして、顔を合わせておしゃべりがしにくい今、お友達と電話・携帯電話という道具を使ってお互いにエール交換してみても？

この状況下、賛否両論ありますが、オリンピック・パラリンピックが開かれています。本来なら出場選手を会場で応援したいところですが、それもままならない悔しい寂しい状況です。でも、せっかくの日本開催！ この際ですから、頑張っている選手にテレビの前で大きな声で声援を送りましょう。免疫力アップ・認知症予防にもきっと効果あり！！ そして、頑張っている人から明日への元気をもらいましょう。



相談のご案内

～お気軽にご相談ください～

法律相談 (要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

***相談日**

- ① 9月6日(月) ② 10月4日(月)
- ③ 11月1日(月) ④ 12月6日(月)

***相談時間** 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分(各日5名まで)

***相談場所** 日野町勤労福祉会館応接室

***相談員** 京町法律事務所弁護士

***事前予約が必要です(毎回先着5名)**
日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。

よろず相談 (予約不要)

***相談日時** 第3以外の木曜日(祝日を除く)
第2・4木曜日は、特設人権相談所も併設
しています。

午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

***相談場所** 日野町勤労福祉会館応接室

よろず相談の予約の必要はありません。
相談のある方は直接会場へお越しください。

【日野町社会福祉協議会 電話 52-1219】

行政相談 (予約不要)

行政サービスに関する苦情や相談などを受け付けています。

***相談日時** 第3木曜日(祝日を除く)

午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

***相談場所** 日野町勤労福祉会館応接室

ほっこりカフェ

在宅でご家族の介護をされている方の、毎日の介護で
疲れた身体と心を癒していただくための場です。
都合のつく時間にお気軽にご参加ください。

日にち	内容
9月9日(木)	男性介護者のつどい
10月6日(水)	おしゃべりカフェ
11月11日(木)	クリスマスの飾り作り

***時間** : 13:00～15:00

***場所** : 日野町勤労福祉会館

***問合せ先** : 日野町社会福祉協議会 ☎ 52-1219



善意銀行だより

(令和3年5月1日～令和3年7月31日まで)

〔現金預託〕

〈順不同敬称略〉

預託者	金額
匿名	10,000円

〔物品預託〕

〈順不同敬称略〉

預託者	物品名
迫谷 嘉雄	米60kg
匿名	米30kg
匿名	カイロ25箱
大窪 匿名	じゃがいも

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。
皆さまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、野菜や物品のいただきものは町内施設や社協
事業などで使わせていただきます。

ありがとうございました

7月20日(火)、日野町身体障害者更生会の
皆様が、日野町勤労福祉会館周辺の草刈りや
庭の剪定をしてくださいました。

綺麗にしていただき、ありがとうございました。

日野町赤十字奉仕団のみなさんが ワクチン接種会場で活躍中!



5月から開始された新型コロナウイルスワクチン
接種会場にて、日野町赤十字奉仕団のみなさんが
高齢者の方の移動の補助など、最前線でご活躍
いただいています。

ありがとうございます。